

「山形県道路中期計画2028(改訂原案)」についての意見募集の結果

- 1 意見募集期間 令和6年2月5日(月)から令和6年2月18日(日)まで
- 2 提出された意見の件数 2件(意見提出者2名)
- 3 御意見等の概要及び意見に対する県の考え方

(パブコメ)

NO	御意見の概要	県の考え方
1	<p>街なかに賑わいを創出するみちづくりの推進の中で、賑わい空間形成に向けた取組みを進めることは、非常に良いことだと思います。</p> <p>中心市街地の活性化はどの地域でも大きな課題だと思いますので、代表箇所として山形市の事例が挙げられておりますが、ほかの地域でも取組みを検討していただきたい。</p>	<p>沿線住民やインバウンドを含む観光客に親しまれる良好な景観や賑わいを創出するため、道路中期計画の施策8(街なかの賑わいを創出するみちづくりの推進)に基づき、市街地における街路事業や、観光地における道路改築等を契機とした無電柱化を引き続き推進して参ります。</p> <p>また、山形市内での賑わい空間形成に向けた検討を進めるなかでノウハウを蓄積し、各地域へ取組みを展開できるよう検討を進めて参ります。</p>
2	<p>令和元年には鶴岡市でも大きな地震がありました。令和6年元旦の能登半島地震では更に大きな地震が発生し、北陸でかなりの被害が生じています。近い将来、山形県内でも同じような地震が発生してもおかしくないと思われ。このような状況も踏まえて、地震で壊れにくい道路の整備を進めて欲しいと思います。</p>	<p>地震等の災害発生直後からの避難・救助や物資供給等の応急対応に資するため、道路中期計画の施策4(防災・減災、県土強靱化に向けた道路の機能強化と災害発生時における対応の迅速化)に基づき、緊急輸送道路等において橋梁の耐震化等を推進すると共に、県土強靱化に向けた、災害に強い道路ネットワークの整備を推進して参ります。</p>